

様式第1号（第3条関係）

禁止行為の解除承認申請書

① 平成〇〇年〇〇月〇〇日			
② 七尾鹿島消防本部消防長			
③ 申請者 住 所 石川県〇〇市〇〇町〇〇番地 （電話 〇〇-〇〇〇〇） 氏 名 〇 〇 〇 〇 ④			
防 火 対 象 物	所 在 地	④ 石川県〇〇市〇〇町〇〇番地 電話 〇〇-〇〇〇〇	
	名 称	⑤ 〇〇〇〇会館	用 途 ⑥ 劇場
	関係者住所	⑦ 石川県〇〇市〇〇町〇〇番地	
	氏 名	〇 〇 〇 〇	
解除の承認 を受けよう とする場所	階	⑧ 1階	階 の 用 途 ⑧ 劇場
	名 称	⑨ 〇〇ホール	場 所 の 用 途 ⑩ 舞台
	構 造	⑪ 鉄筋コンクリート造	内 部 の 仕 上 げ ⑫ 不燃仕上げ
解除の承認 を受けよう とする行為	種 類	⑬ 喫煙・裸火使用・火災予防上危険な物品の持込み	
	期 間	⑭ 平成〇〇年〇〇月〇〇日から 平成〇〇年〇〇月〇〇日まで	
	理 由	⑮ 劇場公演において舞台の演出効果を高めるため	
行 為 者	住 所	⑰ 石川県〇〇市〇〇町〇〇番地	
	職 業	演出家	
	氏 名	〇 〇 〇 〇	
火災予防上 講じた措置	⑱ 消火器、水バケツの設置		
※ 受 付 欄		※ 処 理 欄	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
 - 3 解除の承認を受けようとする場所の詳細図及び当該場所付近の概要図を添付すること。
 - 4 行為者が2人以上の場合は、その所属、氏名等を記載した書類を添付すること。
 - 5 ※欄には、記入しないこと。
 - 6 本申請書は、2通提出すること。

禁止行為の解除承認申請書の記入例

項 目		記 入 要 領
① 年 月 日		消防署に申請書を提出する年月日を記入します。和暦での記入をお願いします。
② 宛 先		宛先は七尾鹿島消防本部消防長となります。
③ 申 請 者		禁止行為の解除承認申請をしようとする者の住所、氏名、電話番号を記入して押印して下さい。 法人にあっては法人の所在地、名称、電話番号及び代表者の職、氏名を記入して押印して下さい。 住所や所在地については都道府県からの記入をお願いします。
防火対象物	④ 所在地	禁止行為を行う防火対象物の所在地、電話番号を記入して下さい。所在地については都道府県からの記入をお願いします。
	⑤ 名 称	禁止行為を行う防火対象物の名称を記入してください。
	⑥ 用 途	防火対象物全体の用途を記入してください。 例：劇場・集会場・ホテル・飲食店・スタジオ・展示場・百貨店・複合用途（用途が混在している建物）等
	⑦ 関係者住所氏名	防火対象物の責任者（社長・店長等）の住所及び氏名を記入して下さい。
解除の承認を受けようとする場所	⑧ 階階の用途	申請場所の階及び用途を記入してください。
	⑨ 名 称	防火対象物のどこの場所であるか特定できる名称等を記入して下さい。
	⑩ 場所の用途	申請場所の実態用途を記入して下さい。 例：ホール、舞台、売り場、加工場等
	⑪ 構 造	申請する防火対象物の構造を記入してください。 例：鉄筋コンクリート造・鉄骨造・木造
	⑫ 内部の仕上げ	申請場所の内部仕上げを記入して下さい。 例：不燃仕上げ・準不燃仕上げ
解除の承認を受けようとする行為	⑬ 種 類	解除承認を必要とする禁止行為の種類を○で囲んでください。
	⑭ 期 間	解除承認を必要とする期間を記入します。 恒常的な行為で期間のない場合は、開始日のみ記入して下さい。
	⑮ 理 由	解除承認を必要とする理由を具体的に記入して下さい。 例：演劇の演出効果を高めるため・客に対するサービスのため
	⑯ 内 容	行為内容を具体的に簡記して下さい。 内容が複雑なものは別紙等に記載して下さい。
⑰ 行 為 者		禁止行為を行う者の住所、職業、氏名を記入して下さい。
⑱火災予防上講じた措置		解除承認を受けようとする行為に対して火災予防上講じた内容を記入して下さい。内容の多いものは、別紙等に記載して下さい。 例：消火器（○型）○本と消火係○名を舞台両袖に配置する。 自衛消防隊が屋内消火栓のホースを延長し、待機する。 不燃材を床に敷く。